

持続可能な機関リポジトリのための人材進化構造： 人材進化のための講習会開催報告

吉松, 直美
九州大学附属図書館eリソースサービス室リポジトリ係

<https://hdl.handle.net/2324/17909>

出版情報：2010-06-22. Kyushu University Library
バージョン：
権利関係：

持続可能な機関リポジトリのための 人材進化構造

—人材進化のための講習会開催報告—

主担当機関：九州大学

連携機関：佐賀大学、長崎大学、熊本大学、宮崎大学、別府大学

平成21年度CSI委託事業報告交流会(コンテンツ系)

平成22年6月22日

九州大学附属図書館eリソースサービス室リポジトリ係

吉松直美



講師ご紹介

プロジェクトの
ご提案から
実施まで！



本事業は、各機関のリポジトリ実務担当者が講習を通してWebシステムの開発に関する基礎知識を習得するとともに、機関相互の連携体制を強化することを主目的とする。講習会開催にあたり、連携機関あるいは図書館職員に限らず広く参加者を募ることにより、機関リポジトリの継続的な運用と開発の礎となる人材の発掘となり、新たな人的ネットワークの形成にもつながる。

**九州工業大学大学院工学研究院
基礎科学研究系 准教授**
(九州大学附属図書館研究開発室特別研究員)
井上 創造 先生

Special Thanks...



目的

本事業は、各機関のリポジトリ実務担当者が講習を通してWebシステムの開発に関する基礎知識を習得するとともに、機関相互の連携体制を強化することを主目的とする。講習会開催にあたり、連携機関あるいは図書館職員に限らず広く参加者を募ることにより、機関リポジトリの継続的な運用と開発の礎となる人材の発掘となり、新たな人的ネットワークの形成にもつながる。

カリキュラム

前年に行っていた「Webアプリケーション勉強会」をふまえて提案されたモデルカリキュラムを軸として決定

【参考】兵藤建志,井上創造,牧瀬ゆかり,図書館におけるWebアプリケーション開発と人材育成について,九州大学附属図書館研究開発年報,2008, Vol.2007/2008,p.1-7 <http://hdl.handle.net/2324/12512>

	内容	参加人数
第1回講習会 2008.11.06-07	HTMLやPHP言語など、Webアプリケーション開発の基礎知識を初心者向けに講義・演習	27名 (学外20,学内7)
第2回講習会 2009.01.13-14	第1回目の課題を発表. さらにCakePHPを使用したWebアプリケーションの作成の実際を講義・演習	22名 (学外17,学内5)
第3回講習会 2009.10.15-16	CakePHPを用いたWebアプリケーション開発の実際と演習	18名 (学外12,学内6)
第4回講習会 2010.01.21-22	各受講者Webアプリケーションの発表と多彩な仕組み、発展的トピック	18名 (学外12,学内6)
特別編 2008.12.08-09	情報システムの企画体験、プロジェクト管理の基礎を学び、システム開発の概要を知る (講師: 筑波大学大学院システム情報工学研究科 駒谷昇一教授)	18名 (学外5,学内13)

詳細は : <http://rd.lib.kyushu-u.ac.jp/projects/show/csipeople>



講師・推進グループ

開催と準備にあたっては「CSI委託事業(人材育成事業)推進グループ」を設置

スタッフ

講師 1名
テクニカル・スタッフ 1名
現役のプログラマ 1名
事務スタッフ 毎回2~3名

図書館内部から
2名

情報システム部
2名

【任務】(委嘱状より抜粋)

開催に先駆けて講習会のプログラムの計画立案に
助言し、また、講習会へは受講者として参加しつつ、
習熟の度合いに応じて講師を補助することとする



ペア・プログラミングと事前調査

ペア・プログラミングとは？

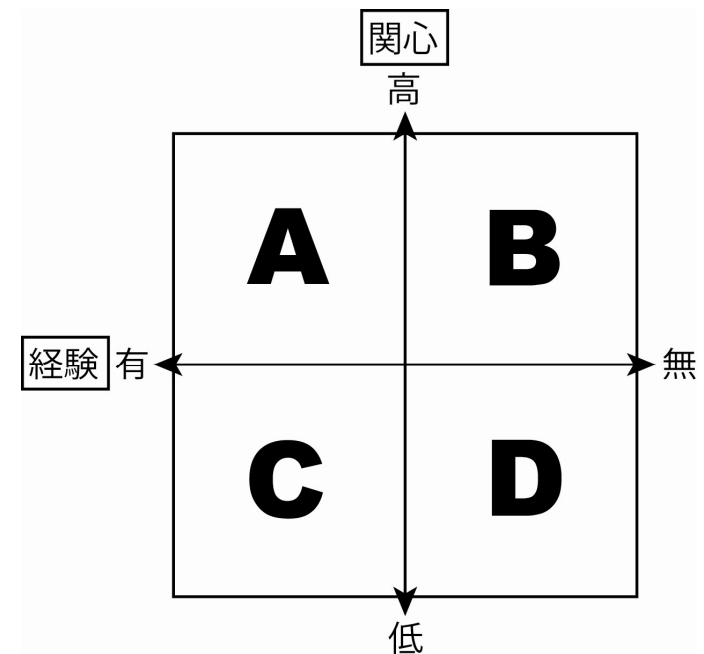
2人のプログラマが1台のコンピュータでプログラミングを行う開発技法で、お互いに協力・助言し合うことにより、常時、疑問点や操作方法等を確認できるという手法

そのために...

参加者全員に事前調査を実施

- ・IR業務経験の有無
- ・システム管理業務経験の有無
- ・情報処理技術やプログラミングへの関心の高さ
- ・プログラミング経験の有無

ペア決定のための尺度グラフ



プロジェクト管理WebツールRedmine

メニュー	用途
概要	活動内容・メンバー・タスク概要
活動	進捗状況の確認
ロードマップ	進捗状況の確認
タスク(チケット)	ToDoリスト
ニュース	新着情報
文書	講習会募集や報告等事務文書
Wiki	教材・プログラム・新着情報履歴
フォーラム	受講者の情報交換
ファイル	ダウンロードファイル

Redmine

Ruby on Railsで開発された
オープンソースのプロジェクト
管理システム

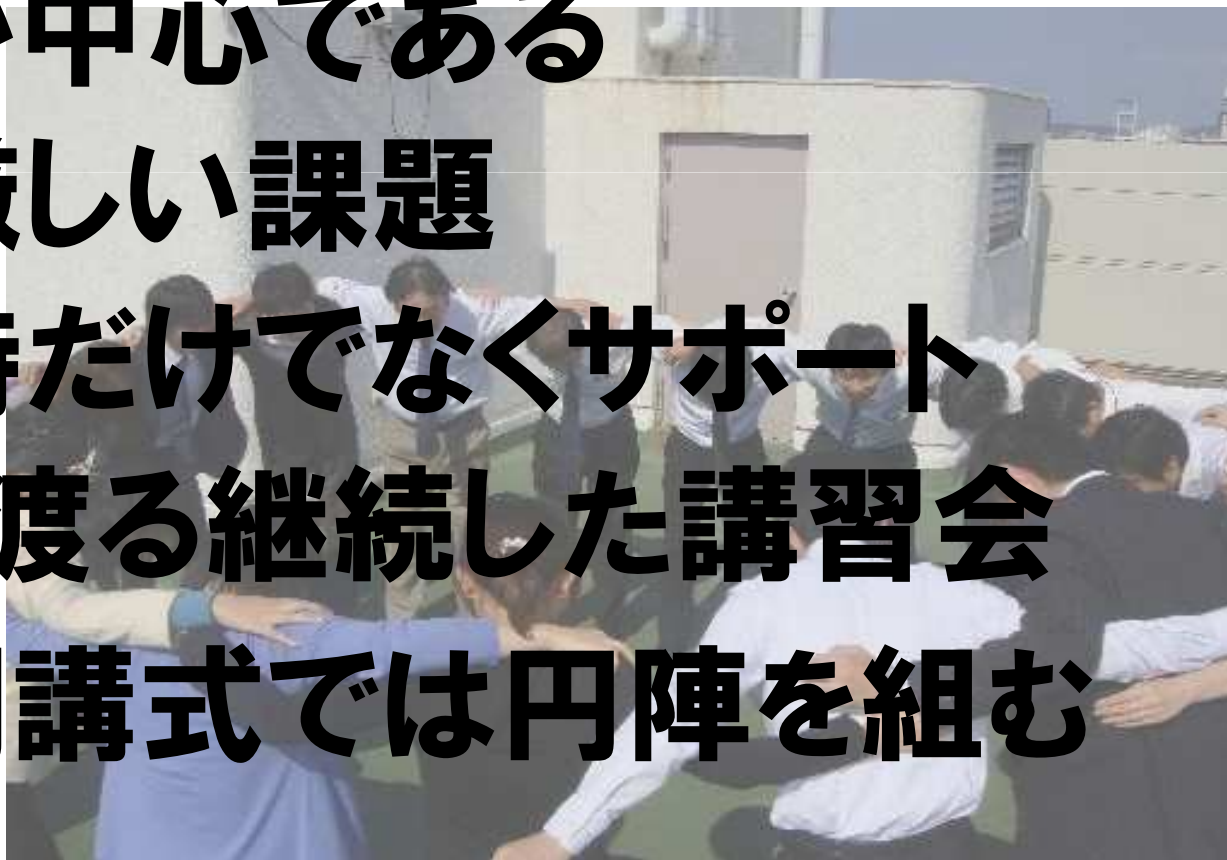
The screenshot displays the Redmine interface for a project named 'CSI: 人材進化'. The main view is a task list with columns for ID, status, priority, name, assignee, update date, category, target version, due date, and progress percentage. The tasks are listed in a table with checkboxes for each row. The interface includes navigation tabs for Home, Roadmap, Tasks, News, Documents, Wiki, Forum, and Files. The bottom of the page shows the Redmine version (0.7.1) and copyright information (© 2006-2008 Jean-Philippe Lang).

CSI委託事業プロジェクトの
Webサイトとしても活用
一般公開の場・報告の場



特徴

- **演習が中心である**
- **毎回厳しい課題**
- **開催時だけでなくサポート**
- **2年に渡る継続した講習会**
- **必ず開講式では円陣を組む**



成果

<http://rd.lib.kyushu-u.ac.jp/projects/show/csipeople>

人材の進化

最終回、受講者は簡単なWebシステムを自ら設計し、開発に取り組むまでに...

- ・図書館ガイダンス参加登録システム
- ・DSpace入力支援ツール
- ・Q&A記録システム
- ・博士論文一覧公開システム
- ・QRコードを使った図書貸し出しシステム
- ・館内文書PDF生成システム
- ・OPAC書誌情報問い合わせシステム
- ・会議室予約システム

自機関でのサービスに役立つWebシステムを開発した報告も...

- ・電子化資料の公開サイト

プラグイン・サンプルシステム

<プラグイン>

- ・Cake PHP OAI-PMH プラグイン

<サンプルシステム>

- ・API Search 機能・Inport 機能・Index 機能

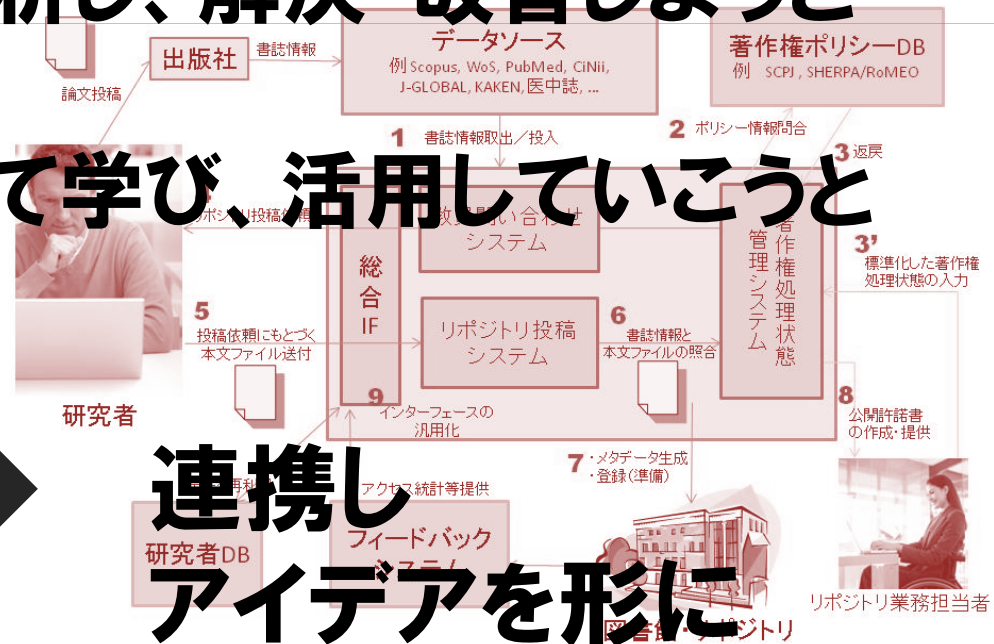


人材の進化 そして次のCSIへのチャレンジ...

現状の課題を解析し、**解決・改善しよう**と
チャレンジする力
情報技術に対して**学び、活用していこう**と
する力



文献自動収集・登録ワークフローシステム



連携し
アイデアを形に

